

令和5年度デジタル田園都市国家構想交付金の具体的使途・実施体制

区分	交付対象事業の名称	概要	交付対象事業経費	交付金	事業内容（設備・備品）	事業費	（予定）支出方法	（予定）支援対象者	（予定）事業推進主体	（予定）委託先
単独	持続可能な農村エコシステム構築事業	・ 共助型地域交通物流システムの導入(自動運転レベル4・AutoDrive物流・量子コンピュータAI付デマンドバス等) ・ 国際競争拠点を形成する新たな農村エコシステムの構築（新たな酪農ロボティクス経営システムの構築、農村インフラと衛星通信との融合による強靱化） ・ ブロックチェーンを活用した分散ストレージシステムの開発（交通データ、交通利用データの蓄積） ・ 通信基盤のメッシュ化(衛星ネットワーク)及びセキュア通信(インターネット物理レイヤ制御プロトコル)の導入	237,730千円	118,865千円	①共助型地域交通物流システム(自動運転レベル4・AutoDrive物流・量子コンピュータAI付デマンドバス等) ・ 自動運転システム実証経費（レベル3、冬季実証含む） 20,000千円 ・ 自動運転車両オペレーター委託費（2名） 10,360千円 ・ すいすい村内移動移送サービス実証費（量子コンピュータ最適化） 11,950千円 ・ ロボット配送サービス委託費（遠隔実証） 7,160千円 ・ AI配車システム導入費用 8,400千円 ・ ロボット配車実証運行費用 15,000千円 ・ 村内移動車両購入経費（1台） 25,000千円（備品）	97,870千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank 合同会社	(株)長大
					②国際競争拠点を形成する新たな農村エコシステムの構築（新たな酪農ロボティクス経営システムの構築、農村インフラと衛星通信との融合による強靱化） ・ ISOBUS対応機器開発経費 70,000千円 ・ 経営システムとの連携API構築およびAIsystem 25,660千円	95,660千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank 合同会社	NECソリューションイノベータ(株) ヤンマーアグリジャパン(株) エゾウィン(株) (一)ALFAE 他
					③ブロックチェーンを活用した分散ストレージシステム 分散ストレージ開発実証 25,000千円	25,000千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank 合同会社	NONENTROPY JAPAN(株)
					④通信基盤のメッシュ化(衛星ネットワーク)及びセキュア通信(インターネット物理レイヤ制御プロトコル) ・ 基準局インフラ開発費用3,000千円 ・ 衛星通信使用料1,200千円 ・ 基準局サーバー機器類設置経費 15,000千円（3基準局×5,000千円）（設備）	19,200千円	補助	更別村民全員	Social knowledge Bank 合同会社	KDDI(株) 京セラ(株)